



<http://www.forestory.jp>

地球のいのち、つないでいこう

生物多様性

 Lohas Design Award/2009



～ 生物多様性豊かな森林の再生を目指して～
フォレストリー・プロジェクト

フィリピンにおける熱帯林再生 協賛企業募集のご案内

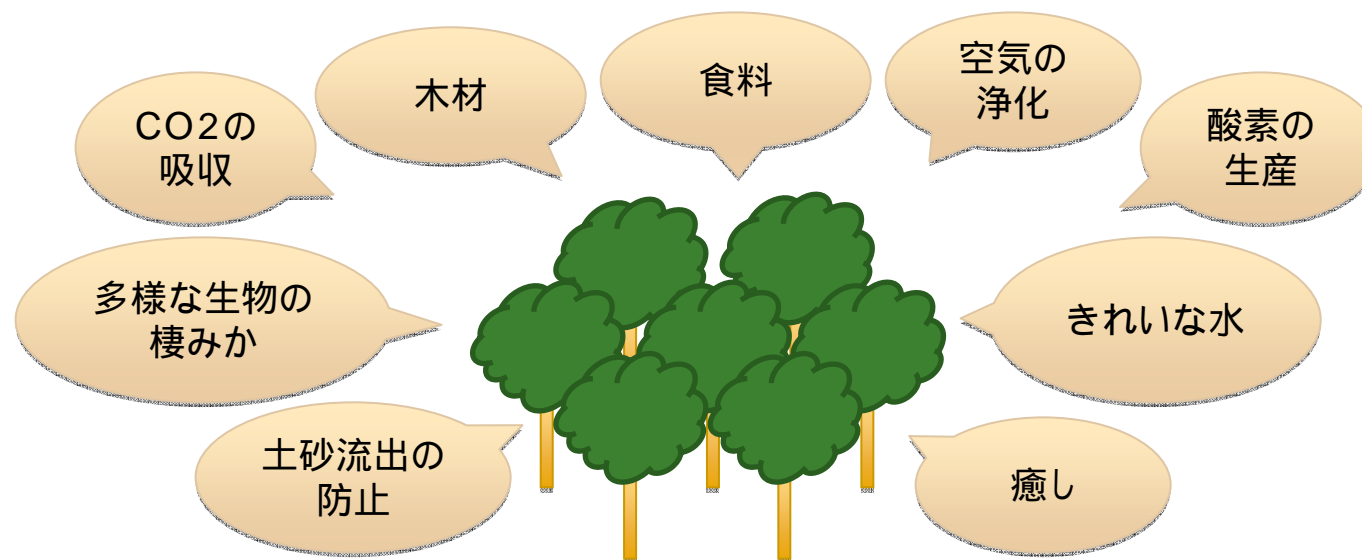
育てよう、未来の森を。語り継ごう、美しい地球の物語を。

NPO法人バードライフ・アジア

Value Frontier株式会社



森と私たち、そして地球



地球上で毎年約1,000万ヘクタールもの森林が消失

(本州の面積2200万ヘクタールの約1/2)

毎年約1~5万種もの生物が絶滅

(これは地球の歴史における過去の絶滅速度に比べ100~1000倍のスピード)

そしてその大部分は開発途上国における伐採や開発が原因です。森林破壊によって、いま多くの種が絶滅の危機に瀕しています。また世界中の**温室効果ガス排出量の20%は森林減少が原因**となっています(世界の化石燃料による排出量に匹敵)。**日本は世界の丸太輸入の約38.4%(世界第1位)を占める、木材輸入大国**なのです。私たちは毎日の暮らしの中で気付かないうちに、地球にとって、そして私たち人間やすべての生き物にとって欠かせない、大切な森林を破壊しているのです。

私たち一人ひとりが力を合わせ森を再生する、それがフォレストーリー・プロジェクトです。

このような現状を改善するためには、企業や個人を含む、私たち一人ひとりが地球市民の一員として森林を再生していくための「参加型プロジェクト」として「フォレストーリー・プロジェクト」が誕生しました。

【プロジェクトの特徴】

1. **生物多様性の保全、地球温暖化の緩和、地域社会への貢献**という3つの願いを叶える森林再生事業です。
2. NPO法人バードライフ・アジアが科学的基準で選出した生物多様性の高い重点保全エリア（**IBA: Important Bird Area**）の周辺の荒廃した森で再生・保全を行います。
3. その土地の**在来種10種類**で植林し、**天然林に近い森**を再生・保全します。
4. **現地のNGO団体や住民の方たちと協力をしながら、植林後5年間森林育成・保全活動**を行います。
5. 皆様からお預かりした**協賛金の10%**を**コミュニティー基金**として蓄え、対象地のコミュニティーが使い道を検討し、コミュニティーでニーズの高い**農村電化や水資源管理、教育支援**などに資金を活用します。

「コミュニティー基金」を通じて 地域支援・振興にも取組ます

この基金は植林に協力した地域の人々が話し合いで、簡易水道設備の設置、間伐材を利用した炭の生産、太陽光発電、あるいは教育支援など、その地域で最も必要な分野に活用していきます。

ミンドロ島植林地域での事例～
住民が運営するエコツーリズム施設の整備や、庭先で雨水を利用する施設の設置などが検討されています。



植林地の紹介(企業の方のみ)

フィリピン・ルソン島

フィリピンで最も大きい島であるルソン島の景観保全地域が植林対象地。対象地のある自治区は、面積約320km²、人口が約66,000人の稲作が盛んな穀倉地域です。

植林地となる景観保全地域は、その中でザンバレス山脈の中腹に位置し、豊かな源泉に育まれた生態多様性の宝庫。バードライフによIBA((Important Bird Area)に指定され、絶滅が危惧される固有の鳥を多く抱えています。



バラムネキヌバネドリ



シロボシショウビン



カンムリバンケンモドキ



アカサイチョウ

2008～09年は、フィリピン・ミンドロ島で植林が行われました。引き続き、「個人の方による参加」のみ、ミンドロ島での応募を受け付けております。

植林地の紹介(個人の方のみ)

フィリピン・ミンドロ島

- ミンドロ島・サブレイヤン市のご紹介 -

ミンドロ島はフィリピンで7番目に大きな島です。

フィリピンにおける主要な保全地域117の1つに指定されています。

今回植林を行うサブレイヤン市は現在ミンドロ島内で唯一、手付かずの森林が残っている地域で、NGOバードライフ・インターナショナルが、世界で最も固有鳥類種の多い12地域の1つに指定している重要な保全活動エリアです。

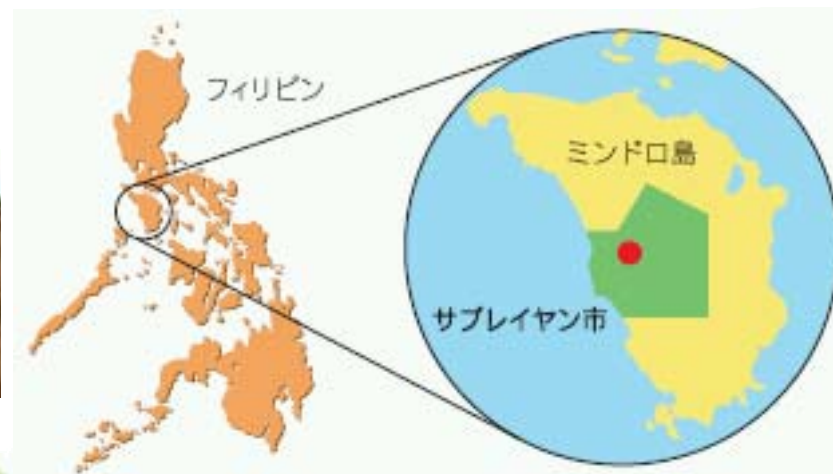
そのため2001年以来、NPO法人ハリボン(バードライフのフィリピンにおけるパートナー団体)にとって、重要な保全活動地域となっています。



絶滅が危惧されている鳥
(Bleeding Heart)



再植林地の様子



フォレストーリー協賛募集のご案内

フォレストーリーは企業や個人の皆さまの想いと、協賛金により運営されています。
現在、フィリピン・ルソン島の森林再生のための協賛金を募集しております。
皆様からのご支援、ご参加を心よりお待ちしております。

- 1ヘクタール 40万円 (約2,000本分)
- 5ヘクタール 200万円 (約10,000本分)
- 10ヘクタール 400万円 (約20,000本分)
- 20ヘクタール 800万円 (約40,000本分)
- オプション
 - サポーター特設ウェブページ開設 10万円 (1ページ企画・デザイン料)
 - 植林地への看板設置 2万円 (ただし5ヘクタール以上の協賛の場合は無料)

* 企業の場合、1ヘクタール以下の受け付けも行っていますので、お気軽にご相談下さい。

* 協賛金の10%は植林対象地における「コミュニティー基金」としてプールされ、地元住民によるニーズの高い地域支援・振興に活用されます。

* 上記のサポート資金には「コミュニティー基金」への寄付、植林費用(苗床の準備、植林、肥料代など経費)、管理・保全費用、現地NGO・事務局の運営費用の全てが含まれています。

* 実際には1ヘクタールあたり2,500本の植林が行われます。本プログラムでは、森林火災や立ち枯れなどの消失リスクを避けるために、地元住民による巡回を行うなどの管理を行います。しかし協賛企業の皆様にはリスク分を差し引いた80%分にあたる2,000本分の植林証明とCO2吸収量(参考値)をご提供させていただきます。

* 個人の方は、<http://forestory.shop-pro.jp/> より1本2,000円から植林証明書をご購入いただけます。

協賛プログラム参加の特典

- 植林証明書
- フォレストーリーのウェブサイト上での広報活動
(協賛企業のご紹介、リンクバナー設置など)
- 植林証明書、フォレストーリー・ロゴの御社広報でのご利用
- CO2吸収量(参考値)のご提示
- 協賛企業特設ページを開設し、取り組み内容を詳しくご紹介
(オプションご利用の場合のみ)
- フォレストーリーが企画する講演会やイベント、植林ツアーのご案内

植林証明書(サンプル)



これまでの活動実績

- 2008年 8月 フォレストーリー・プロジェクト スタート
- 2008年 12月 フォレストーリー「個人向けプログラム」スタート
- 2009年 12月～3月 フィリピン・ミンドロ島にて植林準備スタート
- ・植林に参加する地元住民(約18世帯)に準備のための研修を実施(計8回)
 - ・住民が育てた苗床を植林用に収集
 - ・植林対象地の下準備(下草刈り、穴掘りなど)
- 2009年 4月 ミンドロ島にて植林スタート
- 2009年 6月 ロハスデザイン大賞2009「コト」部門で大賞を受賞
- 2009年 8月 ミンドロ島にて初年度植林完了(約5ヘクタール約15,000本)
- 2009年 12月 ミンドロ島2ヘクタールの植林準備スタート
- 2009年 12月 ルソン島の協賛募集開始。13.5ヘクタールの植林準備スタート

協賛協力企業 一覧

- ・ マイクロソフト株式会社様
- ・ NTTコムウェア株式会社様
- ・ 株式会社楽天様
- ・ 某ファンドマネジメント会社様(在シンガポール)
- ・ IR-Power 様
- ・ 株式会社エナジー・ワン様

植林活動の様子 - 1年目の植林が完了！

植林研修・ワークショップ



植林対象地の様子



住民による苗床づくり



苗床の植え付け



杭の準備



植林完了！看板の設置



協賛企業のご紹介 事例

マイクロソフト株式会社 様「ピニャータの森」



マイクロソフト株式会社の
最先端ゲーム機 Xbox 360®用タイトル
『あつまれ! ピニャータ® 2: ガーデンの大びんち』の発売
を記念し、5ヘクタール(1万本分)の植林を行いました。
初回出荷分のゲームソフトをご購入頂くと、植林1本分の
「ピニャータの森 植林証明書」がもれなく同梱されると
いう企画です。

日経Kid's、TRENDYnetにて紹介されました。

協賛企業のご紹介 事例

株式会社楽天 様

「お買い物マラソンで“ちょっといいこと”」



2008年12月17日に楽天市場にてお買い物マラソンで“ちょっといいこと”キャンペーンが開催され、楽天株式会社様より合計15万円の協賛金をいただきました。

フォレストリーの植林活動にご賛同いただいたお客様の注文ごとに、楽天株式会社さまより3円の寄付をいただく仕組みで、頂いた協賛金により300本の植林が行われることになりました。

協賛企業のご紹介 事例

株式会社エナジー・ワン 様 「太陽と森のエコプロジェクト」



株式会社エナジーワン様には、2ヘクタール（4000本）の植林を「エナジー・ワンの森」として購入頂きました。

このプロジェクトでは、太陽光発電システムや高効率ガス器具を購入したお客様一人ひとりのエコな気持ちを「エコごころ」の証として植林証明証書を発行します。

これは、クリーンエネルギーに代替したことによって1年間に削減出来るCO2の排出量を樹木の本数に換算して「エナジーワンの森」の木々の中に該当の本数を証明するものです。

フォレストーリーに関するお問い合わせ

【フォレストーリー事務局】

NPO法人バードライフ・アジア内

〒101-0061東京都千代田区三崎町2-1 4-6TM水道橋ビル4階

TEL 03-6826-8158 FAX 03-5213-0462

e-mail info@forestory.jp

【Value Frontier 株式会社】

〒106-0047 東京都港区南麻布4-13-7 鈴掛ビル6F

TEL 03-5422-9462 FAX 03-5422-9463

e-mail info@valuefrontier.co.jp

(法人用) 植林協賛申込書

____年 ____月 ____日
フォレストリー・プロジェクト事務局御中

フォレストリー・プロジェクトの趣旨に賛同し、下記金額相当の植林活動に協賛いたします。

植林対象地: フィリピン ルソン島
ご希望植林面積: _____ヘクタール
協賛金額: 金 _____円也 (税込み)

御住所: 〒
貴法人名:
代表者役職・ご芳名:

印

【ご担当者連絡先】

ご芳名:
部署:
電話: (_____)
FAX: (_____)
Eメール:

植林証明書宛名:
(上記社名と異なる場合)

特設Webページの開設: 希望する 希望しない (別途10万円)
植林地への看板設置: 希望する 希望しない (実費ご請求)

特設Webページのサンプル

<http://www.forestory.jp/supporters/microsoft/pinata/>

http://www.forestory.jp/supporters/energy_one/

申込書を受理後、協賛金の振込先等につき事務局からご連絡をさせていただきます。また、植林地の面積に限りがあり、お受けできない場合がございます。あらかじめご了承ください。